

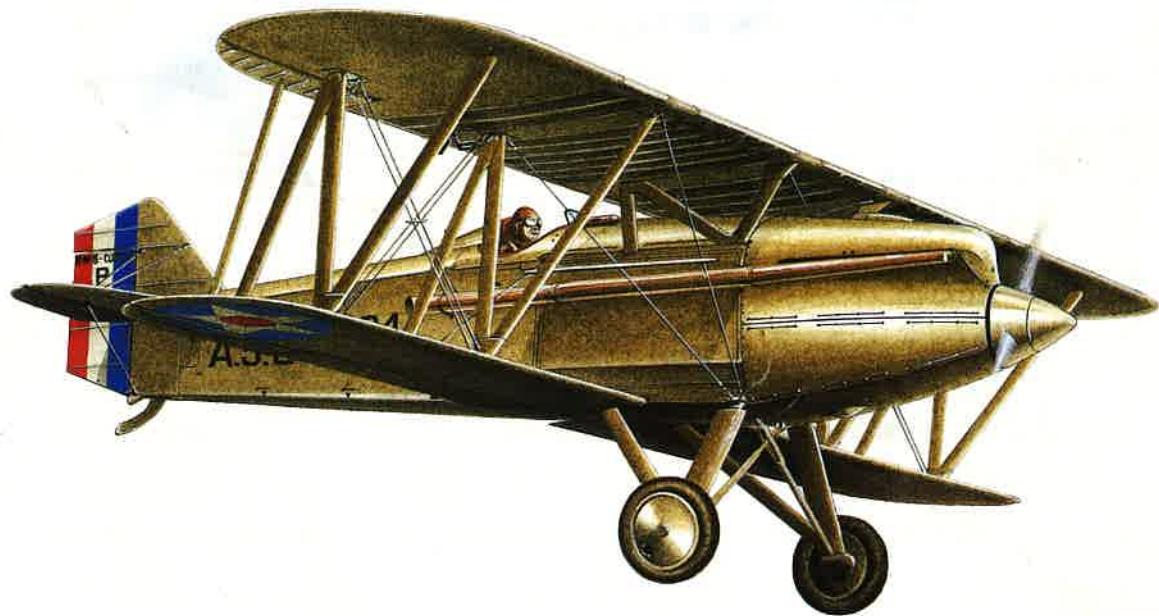
WING NEWS'

HONDA FLYING CLUB



HONDA FLYING SCHOOL

1994. FEB



Stinger Starbird & Son

Curtiss PW-8

U.S.A.1924

Type:single-seat biplane

Powerplant:Curtiss D-12 water cooled inline low compression engine 405hp

Dimensions:Wing span 9.73m;Length 7.02m

Weight:Empty 1150kg

Performance:Max speed 275km/h

Operational range:1250miles

新春にあたって

ホンダフライングクラブ会長
杉田政男



ホンダフライングクラブの皆様、あけましておめでとうございます。

新しい年をむかえることができましたこととあわせて、クラブ員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り致します。

バブル崩壊後、4年も過ぎましたが、景気は昨年を更に下回り、きわめて厳しい状況が続いております。企業は抜本的なリストラを余儀なくされると共に、企業の柱である人、物、金に根本的な変革をきたし、大きく変化を始めました。当ホンダフライングクラブにおいても例外ではなく、この度永らく愛着をいただきました調布訓練所が閉鎖のやむなきに至りましたことは、調布のクラブ員皆様方には誠に残念ではございますが、このような諸般の情勢をお汲み取り頂き、御了解を賜りますようお願い申し上げます。調布訓練所がなくなりましても、ホダエアポートにて、着陸回数に制限なく訓練ができ、さらに発展を期して、一步後退、二歩前進の気概をもって進むならば、必ずや旧来に増したフライングクラブになることと確信しています。

昨年のクラブ競技会も盛況のうちに行なわれ、賞品も二輪バイクをはじめ数多くあたりにぎやかに行なわれました。本年も昨年に増して、クラブ員の方の多数参加をお待ちするものであります。

また、昨年暮れのクラブ忘年会は、新装なった羽田空港6階ギャラクシーホールにおいて、多数の参加を戴きました。羽田の航空管理情報官の方も来賓としてお見えになり、盛大に和やかな内にも楽しく、みごとな夜景と、ジャンボの発着を見ながら行ないました。特に印象に残ったことに、遠くの方から一列に並んで1～2分感覚で着陸機のライトが4つ見えたのは面白く、また隣の滑走路からは、同時に離陸していて、2本の滑走路をフルに使用していたことです。

本田エアポートにおいても、クリスマス前後から新年にかけて、若いカップルのナイトフライトが好評とのことで、百組以上あったと聞いております。また、最近オーナー機を所有する人達が増えてフライトを楽しんでおり、自分で小型機を持つ楽しみと、フライトに制限がなく、どこへでもロングナビゲーションができることがよいのでしょう。自分の

飛行機という責任感を味わうとともに、技量も向上し、飛行場へ来る楽しみが倍加して、よく機体の手入れをし、ピカピカに磨いていらっしゃいます。この気分は、オーナー機を持つ人だけの気分でしょう。

今年も、もっともっと明るく楽しくなるよう、飛行場へ来るのが楽しくなるようなクラブにしたいと、役員をはじめ、理事一同精一杯努力する所存です。どうぞ、会員の皆様も厳しい環境ではございますが、長期的視点で柔軟かつ前向きに対応されますよう、自分達のクラブとしての発展に御協力を賜りますとともに、今年も会員倍増運動を展開してよりよい年でありますようお願いする次第です。

本田航空株式会社 代表取締役社長 **蓑輪武士**

経済不況が続く中での新しい年明けとなりましたが、皆様には健やかな新春をお迎えのことと拝察致します。

ホンダフライングクラブの皆様には、日頃から弊社を御利用頂き、心より御礼申し上げます。

弊社も今年3月で創立30年を迎える年月を刻んでまいりましたが、昨年末に、御承知の方もいらっしゃることと思いますが、会社事業計画の縮小を打ち出しました。皆様には大変ご心配をお掛け致しておりますが、現実の状況からやむを得ず決断致しましたので、充分なご理解とご協力をお願い申し上げます。

特に調布運航所をご利用の皆様には、今年4月よりご不便をおかけすることになりますが、なにとぞ本社を今まで以上のお心でご利用いただきたくお願い申し上げます。

これを機に、クラブの在り方も根本的に改善すべく検討致しております。会員の皆様が安心して機体を操縦でき、皆様のお力添えをいただく中で充実を図る所存です。具体的には、理事の方々を通じて検討、調整させていただくよう考えております。

幸いにも昨年は事故もなく終わりましたことは、会員皆様の努力の賜物と、感謝致しております。何にもまして、安全運航第一でございます。フライト前の全ての準備を怠らぬよう、老婆心ながらお願い申し上げます。

時期的に寒さは厳しく、体調を崩されぬよう、皆様方のご健勝と御活躍をお祈りし、またホンダフライングクラブの今後の発展を願い、平成6年の年頭にあたりご挨拶とさせていただきます。

Congratulations!

教官から一言

このところ天候も安定していて、実地試験合格やファーストソロが目じろ押しです。次は自分だという人、情報交換が大切ですヨ。他人の訓練に同乗して、要領をうまくぬすんで下さいネ。

実地試験合格



児島真顕さん

事業用実地試験合格

平成5年12月22日 JA4004

斎藤先任試験官／大坂教官

平成3年から、こつこつ訓練をつみかさねていった児島さん。勉強熱心なのはいいのですが、実地試験になると、だんだんやせてきて、大丈夫かなあと、心配してしまいました。しかし、フタをあけてみると、おちついた態度と操縦で文句なく大合格！ 真冬の最中のビールかけとなりました。これからプロとしての道が開けてくるわけですが、信頼されるパイロットになるようこれからも努力を続けていって下さい。本当におめでとうございました。（本人手記は9ページ）



横田千之さん

自家用実地試験

平成6年1月12日 JA2407

山口試験官／浦松教官

昔から飛行機が好きで、入間空の会の坂の下さん達とよくフライトされていましたが、モーターグライダー導入といっしょにクラブへ入会、本格的な訓練がはじまりました。一度入った実地試験も機体トラブルでお流れ、今回の試験前日には、充電しなくなるトラブル、当日には、深い霧が発生し、やっと晴れたらYS-11のバシスチェックにあたるなど、波乱万丈ながらも、勝ちとった大合格でした。喜びもひとしおでしょう。試験前には、いろいろ失礼なことも言ってしまいましたが、合格に免じて許して下さいネ。（手記9ページ）

ファーストソロ



小林英樹さん

平成5年12月11日 JA4004

21時間でソロ達成！ 第一声は「ああ、気持ちよかったです！」でした。この余裕、すごいと思いませんか？ まさに「怪物」です。ゴール目指して頑張って下さい。

三宅教官



西久保行重さん

平成五年12月19日 JA3937

チェック・アウトもソロも安定したフライトでした。特にソロでの返し操作と接地はGood! 今後も基本操作を守って安全に飛行して下さい。ソロ後のうれしそうな表情が大変印象的でした。

本田伸宇教官



水谷正洋さん

平成6年1月6日 JA3937

昨年末、風が30 ktあったのでソロの予定を同乗で訓練しましたが苦労しながらも一人で着陸できたのにビックリ。ソロ本番は風もなく絶好のコンディションでなんの心配もなくソロに出てもらいました。これからもマイペースでがんばって下さい。

浦松教官

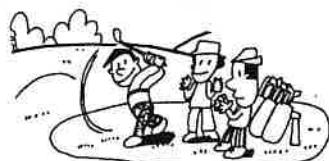
マリンジャンボを見た! 羽田のクラブ忘年会

12月4日、羽田空港新ターミナルビル内ギャラクシーホールで開かれた平成5年クラブ忘年会は、夜の空港の美しさにうつとりとした一晩でもありました。ほとんどの方が初めてという新ターミナルビルでしたが、その広さもさることながら、大きな窓の外に繰り広げられる華麗なショウのような旅客機の離着陸とタクシーは、フライングクラブの忘年会にふさわしいアトラクションとなりました。そして、ついに7時過ぎ、羽田にステイしている全日空のマリンジャンボがすぐ目の前を通り過ぎていきました。本当はここに会の雰囲気を収めた写真を載せる予定だったのですが、なぜかフィルムが紛失してしまい、掲載できませんでした。出席者の方々すみません。

もちろん、忘年会のほうも、各テーブルでは話が盛り上がり、会員リレー紹介などでわきあいあいに無事平成5年度最後のクラブ行事を終了することができましたことをご報告いたします。

+ ご寄付ありがとうございました +
杉田政男会長、浜尾豊副会長
水野貞副会長、石井秀人理事
本田航空(株)

ゴルフコンペの報告



前回のウイングニュースでご案内したゴルフコンペを12月17日（金）、埼玉ゴルフクラブで行ないました。当日は快晴だったのですが、午後より風が強くなり皆さんスコアマイクに苦労されたようです。そんな中できさすがに上位陣の方は普段の実力を発揮して、安定したプレーを展開していました。

和氣あいあいと大変楽しい一日でした。また企画致しますので次回も大勢の方のご参加をお待ちしております。

コンペ上位者

1位	水野 貞さん	95(グロス)	75.8(ネット)
2位	滝口 登さん	95	77.0
3位	大野 さん	98	77.6



スタート前にみんなそろって

ポジションレポートは 30分ごとに

昨年11月、クラブ員の方が機体チャーターされた際、フライトプランの時間を誤って記憶されていたことで、危うく捜索救難活動が開始されそうになるという事態が発生しました。

この時は、ちょうど運航管理担当者が席をはなれていた時にプランを入れて、飛行計画書等の提出もないまま出発してしまったということです。プランの終了時刻が近づいていることに運航管理担当者が気がつき、無線や電話で関東平野一円を同機の情報を求めて探したのですが見つからず、30分過ぎたところで羽田の管制情報官へ連絡、本格的な捜索救援活動が始まろうとしたその時、桶川アドバイザリーへ連絡が入り、無事が確かめられました。

結局は記憶違いという単純ミスですが、プランの超過は、各管制機関や他空港の方々などに多大な迷惑をかけることになってしまします。それを防ぐためにも、30分毎には、桶川アドバイザリーまたはA E I Sなどにポジションレポート、またフライト前には飛行計画書の提出を含むブリーフィングの実施、貸し出し基準再確認もお願い申し上げます。

ガチャピン・ムック キャラバンに乗る

昨年11月24日、ポンキッキーズの人気キャラクターのガチャピンとムックが撮影のためエアポートへ来た時のスナップをご紹介しましょう。キャラバンのコクピットがガチャピンのでかい頭に埋まってしまいました。これを見た子供たちが、将来パイロットになるんだなんて夢見てくれるといいな。



中溝先生急逝さる

クラブ忘年会の2次会は新橋の“メディコ”で盛り上りましたが、会場を紹介しやすくしていただいたメディコオーナーの航空身体検査医中溝先生が、その数日後に突然お亡くなりになられました。当日もいらっしゃる予定だったのが、ちょっと風邪がこじれちゃってと丁寧にお電話いただいた矢先でした。先生にお世話になったクラブ員の方も多いと思います。歌がお上手で自らレコードまでお出しになっていた先生のご冥福をお祈り申し上げます。

ついに登場 サテライトシステム!

ウイングニュース123号で、羽田空港管制情報官室をご紹介しましたが、その羽田とオンラインでフライトプラン通報ができるシステム「サテライト空港端末システム」が本田航空運航管理室に登場し、話題になっています。

まだ、羽田空港事務所と航空会社数社との実験運用中で、プランの変更ができないとか時間がかかるとか紙がもったいないとか言われ、利用率は今一つ。しかし、この実験運用を通して、本格的なサテライトシステムが全国的に展開されていくのですから、我々パイロットとしてもよりよいシステムに育てていくよう興味を持って運用に参加したいものだと思います。

平成7年あたりを目標に開発を進めていますが、最終的には、通常のフライトプラン処理だけでなく、ノータム、メタやレーダーエコーなどの気象情報、空港情報の表示、空港事務所とのリンク、運航スケジュールやログの作成、管理まで行なわせようというよくばりなシステムとなりそうなのです。

航空会社の運航管理卓の端末をパチパチと操作すれば、日本国内の空港とアクセスでき必要な情報がすべて揃い、パーティション、フライトプランもすべて端末入力とな

ると、プライベート機の機長の出発前の確認もずいぶんと様変わりし、エアラインなりそうです。

いまのところ、入力に慣れていないとエラーがでて、なかなか送れないので、時間に余裕があるときにゆっくりトライしてみて下さい。機体の装備や色などを記憶させておき、“流用”キーを利用すると楽に入力できます。



本田航空にあるサテライトシステム端末
入力したい内容は印字されて残るので確認できる。

ホンダエアポートに YS-11 が飛ぶ！



ホンダエアポートに設置されているV A S I Sの検査のため、毎年1回航空局のYS-11が飛来するのを御存じですか。今年もまた、1月12日にターボプロップの独特な音をたててやってまいりました。

他の空港でジャンボ機などと混じって見るYS-11はいかにも小さなプロペラ機という感じですが、ホンダエアポートをローアプローチすると、その大きさに圧倒されてしまいます。たまたま飛行場ヘドライブついでにやってきた一般のお客さんも、あわててカメラをかまえて驚いた様子。

この時のYS-11の機長は、数日前あの関西新空港へ飛行場検査のため着陸した方だとか。V A S I S検査は担当者の努力の甲斐あって、無事合格したそうです。

モグタン(JA2407)との3年半で 1番長かった日

No.5526 横田千之



ヨーロッパから35日間かけて飛んで来たチロル号と美人教官浦松（旧姓古場）さんにあこがれ、また実家の電話番号と同じ2407に何か因縁を感じ、私が本田に入会したのが平成2年7月9日（自分の誕生日）。7月9日に初フライトをお願いしておいたのに、当日

教官に休まれてしまい、7月14日に初フライト。誕生日にこだわる変な人ねと言われ、波乱のスタートでありました。

忘れることのできない5月のモグラコンペ、夏のモグラ隊八丈島ツアーや富士川合宿etc・・・。楽しい思い出と裏腹に、エンジンヘッドのクラックなどちょくちょくトラブルにみまわれ、1機しかないモグタンとの練習はしばしば中断されることもありました。

案の定、12月21日に入っていたCABチェックもエンジンヘッドクラックのため、1月12日に延期されるハプニングにみまわれ、仕上げに前日の11日にTGL訓練のためフライトしたところ、オルタネーターの配線不良が見つかり、ヒヤヒヤ。やっとの思いで、天気も子供の特大てるてる坊主のおかげで救われ、1月12日を迎えることができました。

しどろもどろながらオーラルが終わり、フライトにうつり最初にエアワーク。自分でも不思議なくらい訓練の時以上のできがありました。ただし、バスの検査のため飛来していた航空局のYS-11のおかげで考えていたエアワークの順番を変えさせられたり、フルストップの時にはサークルさせられるはめになり、下総の北側通過時にはジェットが2000ftで横切ったりと波乱なフライトがありました。

講評で「エアワークは落ち着きがあり良かったが、うって変わってNAVはミニマムレベル。しかしまあ安全に私（試験官）をつれて帰ってくれたから、合格!!」皮肉まじりの一言で、長い長い一日、また3年半の訓練期間に区切りがつけられ、肩の力を抜くことができました。

「合格！」の言葉をいただけたのも、2人めも生まれ、育児に大変な時、家を開け放しの私に理解をしめてくれた家内（これを書かないと怒られる）、覚えの悪い私を「こんなことも知らないの、もうわすれたの？」と愛想もつかさず、夜遅くまでお付き合いいただいた浦松教官、並びに機嫌を壊しやすいモグタンの世話ををしていただいた整備の方々、

NAVの勉強にセスナに同乗させていただいた方々 etc。。。皆様のおかげです。誌上をお借りしてあらためてお礼申し上げます。

これからはフライトの技量をあげ、ATCもよく勉強し、ラージャーパイロット（わからなくてもラージャーと答えるパイロット）と言われないよう、安全で楽しいフライトをして行きたいと思います。

クラブ員寄稿



はげましありがとう

No.1820 児島真顕

11月に申請してから試験日まで幸か不幸か1ヶ月と1週間、はたで見るとやるのとでは大違い。プレッシャーの暴風圏を飛行するような日々を過ごしましたが、本田航空の皆さんやクラブの仲間達のおかげでなんとか試験日へ。試験当日は、気象情報では強風を予想していたが、不思議と穏やかな天気に恵まれ、試験官に怒られることもなく（かわりに教官が怒られてしまいました。大坂教官ごめんなさい。）なんとか合格することができました。

とにかくも、こうして私が合格できたのも大坂教官の、例えるならば山椒のような絶妙なご指導と本田航空の皆さん、クラブの仲間達のはげましがあったからこそだと思います。皆さん本当にありがとうございます。



合格後、ビールかけでお祝い

ホンダエアポート周辺のおいしいお店シリーズ No.2

川魚料理「山中」

Tel 048-787-0834

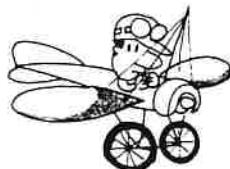
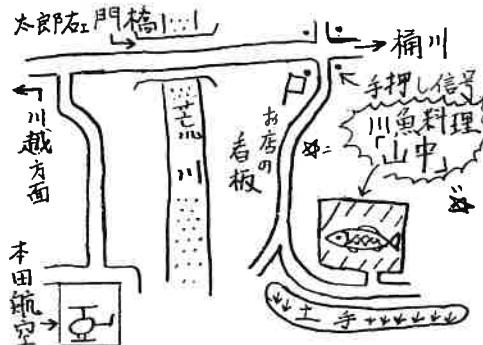
11:30~21:00 木曜定休

ホンダエアポートの周辺には、川魚料理のお店がたくさんありますが、なかでもおすすめは桶川市川田谷「山中」さんです。

新鮮な素材を使ったお料理はもちろん、8年前の開店時から据置きという手頃なお値段も魅力です。

定番の天ぷら定食(1,200円)はボリュームたっぷり。蒲焼定食(1,700円)には鯉の洗いもついています。さらに鯉こくをプラ

スした川魚定食(1,900円)、他にもナマズの薄造りやスッポンといったメニューもあります。最後は手打ちうどん(350円)で締め括るのはいかがでしょうか。



伊豆5島空の旅



神津島

本田航空の機体貸し出し基準では、同乗のみ可となって
本田航空の機体貸し出し基準では、同乗のみ可となっ
いる神津島ですが、一度でも行ったことのある方ならその
理由も理解できるはず。“航空母艦”と呼ばれるような台地の上の滑走路で、離島特有の風
が吹きついているとなれば、そこはいつでも強烈な下降気流が隠れているのです。時には
一瞬にして接地点が見えなくなる程の沈下を経験すること
でしょう。10ノット程度の風でも、かなり強いダウンウォ
オッシュが発生するというレポートがあります。

島は、夏にはつりや海水浴で多くの観光客でにぎわい。
プールのように大きな露天ぶろも楽しめます。一度トライ
してみたいという方は、お申し出下さい。

ウイングニュースは115、116号掲載の葛井周子さんのレ
ポートも合わせて御覧下さい。観光に関するお問い合わせ
は、神津島観光協会04992-8-0321へ。



USE CAUTION

操縦練習許可書期限が迫っています

3月中に切れる方

新妻 豊太さん 3. 1 8
板唾 祐之さん 3. 2 2
大澤 成仁さん 3. 1 5
相田 雄一さん 3. 2 2
山本 昭 さん 3. 2 5
小野山達久さん 3. 5

4月中に切れる方

新井 章好さん 4. 1
高山 昭之さん 4. 1
宮沢 和宏さん 4. 1 3
山田 孝夫さん 4. 2 9
上野 匡史さん 4. 2 5
神谷 明さん 4. 2 7
内田 英樹さん 4. 2 5

申請に必要なもの

住 民 票 1通
練習許可申請書 1通
写真（インスタントは不可）3.5cm×4.5cm 2枚
印鑑（シャチハタ不可）
申請諸費用 3,000 円

◎身体検査の受診場所（事前連絡が必要です。）

宮入内科（有楽町交通会館） 03-3211-4845
健康管理センター（浜松町貿易センタービル） 03-3435-5702
国際空港診療所（羽田空港全日空到着ロビー近く） 03-5757-1122

【個人で操縦練習許可書をお取りになった方へのお願い】

個人で操縦練習許可書の申請を行っているスクールの方は、管制区内での操縦練習の許可申請で個人の練習許可番号及び有効期限が必要となりますので、是非お早目に本田航空、運航部まで御連絡下さい。 T E L 0492-99-1141

⑩申請書の住所は、住民票にある通り、丁目、番地等を略さずに書いて下さい。
また、欄外に捺印を押して下さい。

学習講習会

卷頭にもありましたように、調布運航所閉鎖および本田航空事業縮小に伴い、ホンダフライングスクール学科講習会もやや変更せざるをえなくなりました。具体的には東京で実施していた講習会を一時休止させていただき、また本社での講習会を回数を少し減らして内容の充実を図るようにしたいと思います。

これまでの講習会を見てみると、参加者は平均2~3名でスクール会員の数に比べると少なく、地上学習の遅れから訓練が伸びないという例も見られました。今年からは是非、多くの会員の方が気軽に参加され、情報交換の場ともなるような講習会を考えております。フライトと同じ比率でご参加下さい。お待ちしております。

3月	
日付	科目
6日(日)	運航一般-1
11日(金)	空中操作-4
18日(金)	航空法規-4
20日(日)	航 法-4
25日(金)	航空工学-1

4月	
日付	科目
1日(金)	航 法-1
8日(金)	航空通信-1
10日(日)	運航一般-1
15日(金)	空中操作-1
22日(金)	航空気象-4
24日(日)	航空法規-1

講習時間／18:00~21:00

場 所／本田航空本社教室

学科講習携行品

航空法規：航空法 A I M 1/50万チャート

航空気象：航空気象入門 A I M

航空通信：A I M V F R 交話法

航空工学：航空工学入門 セスナ172取扱法

航 法：基礎航法教室 航法計算盤の使い方 コンピューター プロッター
1/50万チャート 航法計画書の作り方と飛行の仕方

ナビゲーションログ 操縦訓練マニュアル

計器飛行：操縦訓練マニュアル A I M 飛行機操縦教本

空中操作：操縦訓練マニュアル 飛行機操縦教本

運航一般：A I M V F R 交話法 飛行機操縦教本

航空特殊無線：電波法規 無線工学

クラブ員の皆様へ

■ホンダフライングクラブが創立して今年で31年目となりました。日本で最も大きく充実したフライングクラブとして、ここまで成長して来ました。この度の調布運航所の閉鎖は、クラブにとって大変残念なことであり、これまで調布をベースとし、クラブを盛立てていただいた会員の方には、大変申し訳なく思います。

永い年月には、本当にいろいろな糺余曲折があり、これまでもけっして順調な道ばかりではなかったと思いをはせる古参会員の方もいらっしゃいます。しかし、調布で飛ぶことができなくなってしまっても、またホンダエアポートで少し不便な思いをすることがあっても、ホンダフライングクラブに入って良かったと胸を張って思っていただけるよう事務局は精一杯の努力をする所存でございます。

■また、このウイングニュースも、前身クラブだよりから数えて124号となり、表紙を毎号飾っていただく板橋さんのお力もあって、アマチュアクラブの機関誌としては出色の出来ではないかと自負している次第です。このウイングニュースも今後ますます内容の充実した会報としていきたいと思っております。会員の皆様の暖かいご理解とご支援を賜わりますようお願い申し上げます。

ホンダフライングクラブ事務局長 山口 弘

ウイングニュース 124号

発行者／埼玉県比企郡川島町大字出丸下郷53—1

本田航空株式会社内

ホンダフライングクラブ事務局

Tel 0492-99-1111(代) 〒350-01

表紙イラスト／板橋 繁男

HONDA
FLYING CLUB